

○北海道大学 学生員 真 田 仁
北海道大学 正 員 佐 藤 馨 一
北海道大学 正 員 五十嵐 日出夫

1. はじめに

昭和58年10月23日、国鉄白糠線が特定地方交通線73線区のトップを切ってバス輸送に転換された。昭和43年の国鉄諮問委員会において、83線区・2600kmに及ぶ路線の廃止・バス転換を内容とする意見書が提出されてから、15年の歳月が経過している。今回のバス転換は後続の特定地方交通線の廃止に多大な影響を与えることになることともに、人口希薄地域における公共交通機関の体系が大きく変化していくきっかけになることは確実である。

そこで本研究では、転換バスとして開業した白糠町営バスの利用実態及び住民意識について調査し、その結果を分析することにより、バス転換の地域的影響を総合的に把握しようとした。

2. アンケート調査の概要

白糠町におけるアンケート調査は、次の2種の調査に区別して実施した。

① 白糠町営バス利用実態調査

調査対象者：町営バス利用者 調査方法：インタビュー方式

調査期間：昭和58年12月11～14日 回収票：118票 回収率：84.9%

② 白糠町営バス沿線住民意識調査

調査対象者：町営バス路線沿線の世帯主 調査方法：町内会配布及び家庭訪問配布・郵送回収方式

調査期間：昭和58年12月14～18日 回収票：154票 回収率：40.1%

3. 白糠町営バスの利用実態

表1はバス利用実態調査に基づく、平日3日間のバス利用者の交通目的と転換前の利用交通機関を示したものである。交通目的では通学交通が50%近くを占めており、人口希薄地域の特徴を示している。また、転換前の利用交通機関では86.9%が鉄道利用者であることから、白糠町営バスが国鉄白糠線の代替交通機関としての機能を十分に果たしていることがわかる。図1はバス転換における駅またはバス停までのアクセス時間の変化を示したものである。バス利用者の大部分は、駅に比べてバス停が「近くなった」と回答しており、バス転換によりアクセス時間が短縮されたことがわかる。また、町営バスは鉄道のときより一往復増便されており、サービス水準が向上した。このことにより、町営バスの輸送実績は当初の予想をはるかに上回り、経営も順調である。

表1 交通目的と転換前の利用交通機関

		転換前の利用交通機関					計
		鉄道	自家用車 (自分で運転)	自家用車 (他人が運転)	バイク 自転車	徒歩	
交通目的	通学	103 (46.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (2.7)	0 (0.0)	109 (49.1)
	通勤	28 (12.6)	3 (1.3)	5 (2.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	36 (16.2)
	通院	27 (12.1)	0 (0.0)	1 (0.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	28 (12.6)
	買物	34 (15.3)	3 (1.3)	9 (4.0)	1 (0.5)	1 (0.5)	48 (21.6)
	その他	1 (0.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.5)
計		193 (86.9)	6 (2.6)	15 (6.8)	7 (3.2)	1 (0.5)	222 (100.0)

() は各セルの百分率を示す

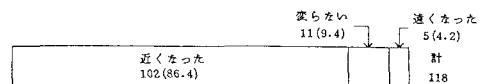


図1 アクセス時間の変化

() は百分率

4. 転換バスとしての白糠町営バスの評価

特定地方交通線沿線の住民は、鉄道の廃止・バス転換について種々の不安を感じている。本研究では、北大交通計画研究室における既往の調査・研究をもとに、鉄道の廃止・バス転換における不安項目を抽出し、それに対する町営バス路線沿線の住民の評価を明らかにした。図2の(1)～(7)は各不安項目に対する住民の回答結果を示したものである。

(1) 過疎化の進行について：80%以上の人が地域の発展に「影響なし」と回答している。これは、特定地方交通

線沿線地域における鉄道の存在効果が疑問視されていることからすれば、うなずける回答結果であろう。

(2) バスの安全性について：大部分の人が安全性に不安を感じておらず、バスの安全性は鉄道に劣っているとはいえない。

(3) バスの定時運行について：都市部においては、交通渋滞等により、バスが時刻表どおりに来ないことがしばしばある。しかし、白糠町営バスの場合には、定時運行は確保されている。

(4) バスの乗りごちについて：鉄道車両に比べてバスは車内が狭隘であるにもかかわらず、「悪い」と回答している人が少なく、利用者はさほど乗りごちに関して気にしていないことがわかる。

(5) トイレの不便について：ほとんどの人がトイレについて不便を「感じない」と回答している。これは、乗降人数の多いバス停にあらかじめトイレが設置されていることと、所要時間が1時間程度の乗車においてはトイレに不便を感じないためと思われる。

(6) 運賃の値上げについて：運賃が高くなっても「やむをえない」と回答している人が75.3%もあり、他の民営バス路線並みに高くなることについては、住民は容認的であることが示されている。

(7) 経営の赤字について：赤字の負担については、利用者の負担に押しつけるのではなく、町全体で負担していこうとする意識が強い。

このように白糠町営バスにおいては、住民が不安に感じる項目についてほとんどクリアされている。また、住民はある程度の負担を認め、地域の足の確保・維持に対して前向きな姿勢を示している。

一方、町営バスの利便性については、鉄道に比べて「便利になった」と回答している人が多く、バス転換により「不便になった」と回答している人はほとんどいない。そして、町営バスについての全体的な満足度においては、80%以上の人が「満足」と回答しており、バス転換に対して住民が高い評価を与えていることがわかった。

5. おわりに

国鉄白糠線のバス転換は、住民の評価も高く成功した例であると言えるが、他の特定地方交通線のバス転換においてもこれと全く同様であるとは必ずしも言えない。それぞれの地域に適した工夫が必要であろう。

白糠町営バスは、白糠方式と呼ばれる転換交付金の運用により赤字を補てんしようとしている。しかし、将来は経営収支が赤字になることが予想される。今後はこの赤字をいかに少なくするかが最大の焦点となるであろう。

<参考文献> 1) 藤田格：道北地域における国鉄地方交通線の機能に関する研究、昭和54年2月

(1) 過疎化が進行し、地域の発展に影響することについて

影響なし 125 (81.2)	影響あり 29 (18.8)	計 154
--------------------	-------------------	----------

(2) 交通事故等の安全性に不安があることについて

ほとんど感じない 88 (74.6)	ときどき感じる 22 (18.6)	いつも感じる 8 (6.8)	計 118
-----------------------	----------------------	-------------------	----------

(3) 時刻表どおりにバスが来ないことについて

いつも時間どおりに来る 102 (86.4)	ときどき遅れる 11 (9.4)	いつも遅れる 5 (4.2)	計 118
---------------------------	---------------------	-------------------	----------

(4) 座席が狭く、乗りごちが悪いことについて

良い 51 (43.2)	普通 46 (39.0)	悪い 21 (17.8)	計 118
-----------------	-----------------	-----------------	----------

(5) トイレに不便を感じることにについて

ほとんど感じない 102 (86.4)	ときどき感じる 13 (11.0)	いつも感じる 3 (2.6)	計 118
------------------------	----------------------	-------------------	----------

(6) 運賃が民営バス並みに高くなることについて

やむをえない 113 (75.3)	バスの利用をやめる 25 (16.7)	その他 12 (8.0)	計 150
----------------------	------------------------	-----------------	----------

(7) 経営の赤字について

町の財政負担 102 (67.5)	利用者負担 22 (14.6)	満足 9 (6.0)	その他 18 (11.9)	計 151
----------------------	--------------------	---------------	------------------	----------

図2 不安項目と回答結果

() は百分率

	便利になった 46 (50.0)	変らない 40 (43.5)	不便になった 6 (6.5)	計 92
通学 通勤				
通院 買物	便利になった 87 (61.7)	変らない 50 (35.5)	不便になった 4 (2.8)	計 141

図3 交通の利便さ

満足 124 (83.8)	不満足 24 (16.2)	計 148
------------------	------------------	----------

図4 住民の満足度

() は百分率